

● 草の根パートナー型

平成14年度 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	ミャンマー
2. 事業名	ラカイン州シトウェ市における技術訓練学校運営事業
3. 事業の背景と必要性	ラカイン州はミャンマーの西部辺境地にあり、比較的開発が遅れている地域である。特に地域の青年達が新しい知識・技術を身につける環境が乏しいため、人材が育ちにくく、地域の発展も停滞気味である。本事業は地域の青年達に知識・理論に基づいた技術を提供し、就労機会の拡大と地域の技術の発展、更には青年達の社会に対する意識の向上を期待するものである。本事業は実施団体が協力を開始して2年目にあたる。人材育成には継続して学校を運営していくことが不可欠である。
4. 事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 中央の開発から取り残されてきた地域の青年達に専門性をもった技術と知識を学ぶ機会を提供する。 ● 学んだ技術をもとに直接受益者の就労機会の拡大と直接受益者を介して地域の技術が向上することをプロジェクト上位目標とする。
5. 対象地域	ミャンマー国ラカイン州シトウェ市
6. 受益者層	直接受益者：全国の国境地域民族開発省教育訓練局訓練学校の選抜学生（国境地域の青年）及びラカイン州の選抜学生 約570名
7. 活動及び期待される成果	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術訓練学校兼ワークショップが整備される（資機材リスト） ● 技術訓練コースで青年達が基礎技術を学ぶ（各学期の活動報告と訓練生の数） ● 実地訓練を通して技術力を高める（ワークショップの受件数と参加訓練生の人数） ● 訓練学校がカウンターパートと円滑に共同運営される（活動記録） ● 問題点のフィードバック、進行調査が行われる（議事録、各種報告書）
8. 実施期間	2003年4月～2006年3月（3年間）
9. 事業費	第一年度契約金額：17,253千円（精算金額：15,934千円） 第二年度契約金額：18,197千円（精算金額：17,130千円） 第三年度契約金額：16,931千円
10. 事業の実施体制	国境地域民族開発省教育訓練局との共同学校運営
II. 実施団体の概要	
1. 団体名	特定非営利活動法人 プリッジエーシアジャパン
2. 活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 技術習得や能力強化の機会の提供 ● 収入向上の支援3) 地域発展のための環境基盤整備の活動をミャンマー、ベトナムで行っている。
3. 対象国との関係、協力実績	難民帰還・再定住及び地域開発事業のための車両等機械類の整備、地域青年と女性のための技術訓練、建設技術研修をかねたインフラ整備事業、レンタルショップ兼小規模修理場事業（以上、ラカイン州北西部）、村落の生活用水供給施設事業（中央部ドライゾーン）、技術訓練学校運営事業（ラカイン州）の事業をそれぞれ、IND（ミャンマー出入国管理局）、BIHQ（ミャンマー国境出入国管理本部）、DDA（ミャンマー国境地域民族開発省・開発局）、DET（ミャンマー国境地域民族開発省・教育訓練局）との協力に基づいて行ってきた。1995年よりラカイン州北西部のマウンドーで活動を開始して以来、継続的にミャンマー各地で事業を実施している。